



VOLVO CAR JAPAN

Press Release

2016年12月14日

本プレスリリースは、2016年12月12日スウェーデン本社発、プレスリリースの翻訳版です。

ボルボS60/V60ポールスターが米国ワーズオート誌の 10ベストエンジンを受賞

ボルボ・カーズのパフォーマンスブランドである、ポールスターのコンプリートカー、S60/V60ポールスターのエンジンが、米国ワーズオート誌の2017年「10ベストエンジン」に選出されました。このエンジンは、最高出力367 PSを発生させる、世界のプロダクションモデル用4気筒エンジンの中で最もパワフルなパワーユニットです。



この榮譽ある選出について、ワーズオート誌の審査レポートでは次のように記しています。「つい最近までのエンジンでは、リッターあたりの出力が100 PSに達することは、注目に値するパフォーマンスでした。しかし、ポールスターとボルボが『V60ポールスター』の2.0リッター4気筒エンジンで最高出力367 PSを発生させ、リッターあたり184PS/ℓという出力を実現させたことにより、パフォーマンスの時代は新たな局面に入ったと言えます。私達は、このようなスペックをかつて見たことがありません」

今回の選出では、ポールスターエンジンの他40種類(※)のエンジン、およびそれを搭載するモデルがノミネートされていました。その中には、BMW M2、ジャガーXE、ポルシェ718 ケイマンなどが含まれています。

ポールスターの最高執行責任者(COO)を務めるニールス・メラーは、コンプリートカーのパワーユニットについて、次のように述べています。「私達は新しいエンジンを開発するうえで、パフォーマンスとドライバビリティの向上のみならず、燃費の向上と排気ガスの削減を目指しました。この目標を、開発チームのたゆまぬ努力、そして先進の Drive-E テクノロジーによって達成させました。これは私達が 2009 年にパワートレインの最適化プログラムをスタートさせ、開発を積み重ねてきた結果です。この取り組みがワーズオート誌に高く評価され、私達は誇りを感じています」

ボルボ S60/V60 ポールスターは、FIA WTCC(世界ツーリングカー選手権)に参戦したレーシングマシン「S60 ポールスター」と、エンジンテクノロジーを共有するモデルであり、世界 47 カ国で販売されています。WTCC 参戦について、2016 年シーズンを知識や技能の習得と位置付けていましたが、9 月 25 日に上海インターナショナルサーキットで決勝が行われた第 10 戦 中国ラウンドのオープニングレースにて、テッド・ビョークが S60 ポールスターを駆り、WTCC 初勝利を飾っています。

ワーズオート誌はノミネートされた 40 台の車両を、一般的なドライビングコンディションのもと、数ヶ月間にわたり公道でテストしています。今回の選出は、パフォーマンス、燃費、ノイズレベル、そして新しいテクノロジーの採用状況などを評価項目として、総合的に判断した結果です。ワーズオート誌の「10 ベストエンジン」の選考は、今回で 23 年目を迎えています。

WTCC とポールスター・シアン・レーシングの詳細についてはこちらをご覧ください。

ボルボ・カー・ジャパンウェブサイト <http://volvocars.jp/wtcc>

WTCC ウェブサイト(英語) <http://wtcc.polestar.com>

ポールスターについて

ポールスターはボルボ・カーズのパフォーマンスブランドです。1996年にモータースポーツチームとして設立されたポールスターは、各種のボルボ モデルでレースに出場し、数多くの選手権で成功を収めてきました。ポールスターは、2009年にパフォーマンス関連の製品を提供し始めると、それをきっかけにボルボ・カーズとの業務関係を強化しました。2014年には、ボルボS60とV60をベースにした初めてのコンプリートカーが発売されています。

ボルボ・カーズは、確かなパフォーマンスを提供するという積極的な取り組みとして、またより一層のパフォーマンスの実現を目指し、2015年にポールスターのパフォーマンス部門を買収しました。